

デイケア外出リハビリ

これまでデイケアでは様々な場所に訪れています。ちょっと、振り返ってご紹介します。

平成28年9月 あわじ花さじき・淡路ハイウェイオアシス

これまでの最遠記録です。天気にも恵まれ、お買い物も大盛況でした。

平成29年10月 神戸空港

飛行機の発着を見て大盛り上がりでした。

平成30年5月 新名神、宝塚サービスエリア

新たに開通した高速道路を体感し、今話題のご当地ショップに行きました。

平成30年11月 有馬瑞宝寺公園(もみじ狩り)

見事な紅葉の中、音楽療法を満喫しました。

令和1年5月 神戸フルーツフラワーパーク

春の花を楽しみ、錦鯉を鑑賞。道の駅にてお買い物が爆買状態に。

令和1年10月 波豆川コスモス見学・つくしの里(三田)

秋桜を愛でてきました。つくしの里では喫茶を楽しみました。

今後も様々な場所に外出リハビリで出かけていきます。リクエストも募集しています。



デイケア忘年会



日本のお雑煮こんなに色々



お正月に日本各地で食べられているお雑煮は、実はとても多種多様です。もともと雑煮は年越しの夜「年神様」に供えた餅と地場の産物を、年明けにひとつの鍋で煮て食べたもの。家々に一年の実りと幸せをもたらす年神様と共に食べるお雑煮は、豊かな暮らしと自然の恵みへの祈りが込められた大切な行事食でした。各地のお雑煮を見てみると、日本人の暮らしを支えてきた多種多様な自然の恵み、「生物多様性」の姿、その土地の特産物と歴史がみえてきます。お正月の時期、地域を訪れた際は、その土地のお雑煮を楽しんでみてはいかがでしょうか。

《1月行事》

もちつき大会 1月8日(水)

《デイケア 1月行事》

書き初め大会

1月6日(月)~5日間行ないます。

フラワーアレンジメント

1月13日(月) 22日(水)



『ご面会者様へのお願い』

当苑では誤嚥・食中毒・のど詰め・トラブルの防止の為、面会時の飲食の持ち込みを禁止しています。どうしても希望される際には詰所にお申し出下さい。

* のど詰めや誤嚥時の責任は負いかねますので宜しくお願い致します。

介護老人保健施設 向陽りんどう苑 新年特別号

Vol.41 令和2年1月1日発行

謹賀新年

ご挨拶

令和となり初めての新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。2020年は子年ですが、ご存知のように十二支の始まりです。2019年の亥年で結んだ種が、新たに芽生えて、いろいろな方向に育ち始めるというのが2020年の子年です。

また、十二支には、それぞれに季節が割り当てられていますが、子の季節は冬至。冬至は、一年で最も昼の時間が短い日ですが、冬至を境として再び昼の時間が長くなり始めます。これは、陰陽五行説では陰が極まり陽に転じる「一陽来復」と呼ばれる現象です。陽に転じるとは、言い換えれば、動き出した陽気につられて、あらゆるものが初々しい活力をもって増えていくという現象。固い種の中に押し込められていたエネルギーが、陽気の訪れとともに一気に芽吹く。まさにそうしたイメージが子年の持つ意味となります。

また、ねずみは神様が干支を決める際に、一番早く神様の家にたどりついた牛の頭に乗って、牛が家に着いた途端に飛び出し1番に神様の元へ向かったと言われています。そのずるがしこさはマネできませんが、工夫や知恵は見習うところがあります。

私共、向陽りんどう苑も、職員一同が技術や知識を向上できますよう、常に研鑽し、工夫と知恵を重ねて、皆様に喜んで頂けるような施設を目指していく所存です。

それには、皆様からの更なるご指導、ご意見などを頂戴できれば幸いです。皆様の平素からのご愛顧に感謝を申し上げますとともに、皆様のご健康とご発展を祈念し、新春のお祝いの言葉とさせていただきます。

向陽りんどう苑 職員一同

子



冬の音楽会

今年もシルバーボイスの皆様と音楽会を行いました。

今年も素敵な歌声を聞かせていただき、楽しい時間を過ごすことができました。

最後には職員扮するサンタクロースとトナカイがご利用者様にプレゼントを届けてくれました☆



映画観賞会



12月18日『男はつらいよ 第2作』を鑑賞しました。第1作誕生から50周年となる今年は50作目「男はつらいよ お帰る寅さん」が誕生。

人情味あふれる寅さんは、寅さんを初めて見る若い世代の方にも心に響くものがあるそうです。今回の鑑賞会では、声を出して笑っていらっしゃる方がたくさんいらしゃいました。お正月はご家族そろって懐かしい寅さんの世界に浸ってみてはいかがでしょうか？

冬のイルミネーション



冬といえば何が思い浮かびますか？お正月・みかん・イルミネーション・雪・こたつ等・・・イルミネーションについてご紹介します。

秋ごろから年末にかけてロマンチックな雰囲気を出すイルミネーションですが、なぜ冬の時期に行われるのでしょうか？

その理由の一つに挙げられるのは「日没の早さ」です。夏のように日没時間が遅いとお披露目できる時間が少なくなってしまいます。冬であれば夕方にはすでに暗くなっているため、イルミネーションを長く見せられるということです。また、冬は空気が乾燥して余計な水分がないため、星空や夜景やイルミネーションがクリアに見えます。なんとなく「クリスマスだから」と思われがちですが、意外にも理にかなっているのです。では、もう少し深掘りしてみましょう！イルミネーションの起源は16世紀に遡ると言われています。一説には、宗教革命の中心となったドイツのマルティン・ルターが森を歩きながら見上げた夜空の美しさに感動し、その風景を再現したいと考え、木の枝にロウソクを飾り、キラキラした空間を作り出そうとしたのだそうです。ちなみに、今のような電飾を使ったイルミネーションの始まりはあの有名な発明家トーマス・エジソンだと言われています。

～神戸イルミネーション ランキング～

- 1位 神戸ルミナリエ
- 2位 神戸イルミネージュ(フルーツフラワーパーク)
- 3位 神戸ガス燈通りのイルミネーション

近隣のフルーツフラワーパークもランキング入りしていますね！

2月まで開催しています、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？



福笑い

一足早くに正月遊びの福笑いを遊んでみました。やっぱり笑ってしまいますね。



年女年男 新年の抱負



ねずみどし みんな元気で頑張ろう。



『デイケア皆勤を続けたい』
今まで休んでいないので、これからも休まずに続けたいです。

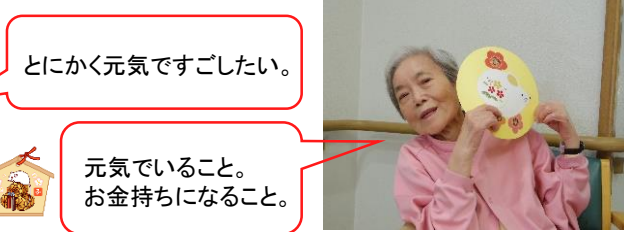
向陽りんどう苑のデイケアにお世話になり早5年になりました。今年はず年で72歳になります。デイケア・リハビリに頑張っ元気に行動したいと思います。



元気ですぞ。



私はどぶねずみではなく白ねずみだと自分で言っています。83歳の白ねずみ。頭が白髪だから(笑)いつまでも元気で向陽りんどう苑へ来られますようにと祈っています。



とにかく元気でございたい。

元気でいること。お金持ちになること。

オリンピック・パラリンピック

2019年はラグビーW杯が日本中を沸かせた年でもあり、流行語大賞で【ONETEAM】という言葉が選ばれ、話題になりました。今年には東京オリンピック・パラリンピックで日本中が歓喜の声に沸くことでしょう。オリンピック7/24～・パラリンピック8/25～、TVで観る人も競技場で観ることができる人も一体になって応援しましょう。向陽りんどう苑でも様々な行事を企画しオリンピックに負けないように盛り立てていきます。向陽オリンピックなんてできたら良いかもしれません。ご期待ください。

